



凡 例	
針葉樹	緑
広葉樹	緑
石碑	桃色
モニュメント	桃色
電力	赤
水道	青
ガス	赤紫
下水道	紫

図-3.1.1

平成 16 年度 第 号	
芝罘中学校地質調査業務委託	
富山市芝罘町三丁目地内	
調査平面図	案中
縮尺 A1 S=1:500 A3 S=1:1,000	第 号
平成 17 年 2 月 日 作成	
富山市教育委員会	

ボーリング柱状図

調査名 芝園中学校地質調査業務委託

ボーリング

事業・工事名

シート

ボーリング名	2		調査位置	富山市芝園町3丁目地内			北緯	36° 41' 36"								
発注機関	富山市			調査期間	平成16年12月17日 ~ 17年1月5日			東経	137° 12' 21"							
調査業者名	三和ボーリング株式会社 電話(076-424-2617)		照査者	竹沢賢良		管技術者	米林博		コアア者	米林博		ボーリング責任者	若崎信行			
孔口標高	7.51m	角	180°上 90° 0°下		方	北0° 270°西 90°東 180°南		地盤勾配	水平0° 鉛直90°		使用機種	YBM-05D		ハンマー落下用具	自動落下	
総掘進長	28.30m	度			向			エンジン	NS9		ポンプ					

標尺 (m)	層高 (m)	層厚 (m)	深度 (m)	柱状図	土質区分	色調	相対密度	相対稠度	相対稠度	記号	標準貫入試験	原位置試験	試料採取	室内試験	掘進		
																深	10cmごとの打撃回数
1	5.91	1.60	1.60		シルト質砂	褐灰	緩			表層0.2mは、赤褐色山砂細砂分を主材とする 粒子均一 30%ほどの細粒分を含む 締まり緩い	1.15		1.15	2-1	P	粒度	12/20
2					砂礫	褐灰	密			雑多な円~亜円礫と砂よりなる礫は、40mm大以下のものが主 礫率70%程度 3.3~4.0m 50mm大~コア状となる礫が密集 基質は、上部40cmは上位と同じシルト質砂 その他は、粗砂 締まりルーズ	2.15		2.15	2-2	P	粒度	12/21
3					砂	褐灰	緩			砂は、細~中砂 締まりルーズ 若干の細粒分を含む	3.15		3.15	2-3	P	粒度	12/22
4	2.81	3.10	4.70		砂礫	褐灰	中位			雑多な円~亜円礫と砂よりなる礫は、40mm大以下のものが多い 60mm大のものが点在する 礫率70%程度 基質の砂は、若干の細粒分を含む 粗砂 締まりルーズ	4.15		4.15	2-4	P	粒度	12/22
5	-0.49	2.50	8.00		シルト	暗灰	中位			中位の硬さのシルト 黒色の炭化物混入	5.15		5.15	2-5	P	粒度	12/23
6	-0.79	0.30	8.30		シルト質砂	暗灰	緩			細砂分が主材 30%程度の細粒分を含む 締まりルーズ	6.15		6.15	2-6	P	粒度	12/23
7	-1.69	0.90	9.20		シルト	暗灰	中位			中位の硬さのシルト 粘性強 所々、有機質で黒色 黒色の炭化物混入 9.4m付近まで砂質シルトが介在	7.15		7.15	2-7	P	粒度	12/23
8					シルト質砂	暗灰	中位			細砂を主材とする 30%程度の細粒分を含む	8.15		8.15	2-8	P	粒度	12/24
9					シルト	暗灰	中位			中位の硬さ 粘性強 黒色の炭化物混入	8.47		8.47	2-9	P	粒度	12/24
10					シルト	暗灰	中位			中位の硬さ 粘性強 黒色の炭化物混入	9.15		9.15	2-10	T	物理三軸圧密	12/24
11	-4.79	3.10	12.30		シルト	暗灰	中位			中位の硬さ 粘性強 黒色の炭化物混入	9.46		9.46	2-11	P	粒度	12/24
12					シルト質砂	暗灰	中位			細砂を主材とする 30%程度の細粒分を含む	10.00		10.00	2-12	T	物理三軸圧密	12/24
13	-6.09	1.30	13.60		シルト	暗灰	中位			中位の硬さ 粘性強 黒色の炭化物混入	11.15		11.15	2-13	P	粒度	12/24
14					シルト	暗灰	中位			中位の硬さ 粘性強 黒色の炭化物混入	11.46		11.46	2-14	T	物理三軸圧密	12/24
15	-7.69	1.60	15.20		シルト	暗灰	中位			中位の硬さ 粘性強 黒色の炭化物混入	11.80		11.80	2-15	P	粒度	12/25
16					砂質シルト	暗灰	硬			上部20cmは、シルト質砂 主体は、40%ほどの細砂分を含むシルト 含水高	12.30		12.30	2-16	P	粒度	12/25
17	-9.29	1.60	16.80		砂	暗灰	密			粗砂を主材とする 不均一に細砂分が多くなり、粒子不均一 19.0~19.5m 30mm大以下の礫が密集する 22m以深の下部で 20~30mm大の礫を混入	13.00		13.00	2-17	P	粒度	12/25
18					砂	暗灰	密			粗砂を主材とする 不均一に細砂分が多くなり、粒子不均一 19.0~19.5m 30mm大以下の礫が密集する 22m以深の下部で 20~30mm大の礫を混入	13.46		13.46	2-18	P	粒度	12/25
19					砂	暗灰	密			粗砂を主材とする 不均一に細砂分が多くなり、粒子不均一 19.0~19.5m 30mm大以下の礫が密集する 22m以深の下部で 20~30mm大の礫を混入	14.00		14.00	2-19	P	粒度	12/25
20					砂	暗灰	密			粗砂を主材とする 不均一に細砂分が多くなり、粒子不均一 19.0~19.5m 30mm大以下の礫が密集する 22m以深の下部で 20~30mm大の礫を混入	15.00		15.00	2-20	P	粒度	12/25
21					砂	暗灰	密			粗砂を主材とする 不均一に細砂分が多くなり、粒子不均一 19.0~19.5m 30mm大以下の礫が密集する 22m以深の下部で 20~30mm大の礫を混入	15.45		15.45	2-21	P	粒度	12/25
22	-14.69	5.40	22.20		シルト	暗灰	硬			硬いシルト 粘性強 一部、30mm大の礫混入	16.15		16.15	2-22	P	粒度	12/25
23	-15.19	0.50	22.70		シルト	暗灰	中位			砂は細砂で、20%ほどの細粒分を含む 粒子均一 含水高	16.45		16.45	2-23	P	粒度	12/25
24					シルト質砂	暗灰	中位			砂は細砂で、20%ほどの細粒分を含む 粒子均一 含水高	17.15		17.15	2-24	P	粒度	12/25
25	-17.19	2.00	24.70		砂	暗灰	密			粗砂を主材とする 不均一に細砂分が多くなり、粒子不均一 19.0~19.5m 30mm大以下の礫が密集する 22m以深の下部で 20~30mm大の礫を混入	17.45		17.45	2-25	P	粒度	12/27
26					砂	暗灰	極密			雑多な円~亜円礫と砂よりなる礫は、30mm大位かものが主 50mm大の礫が、点在する 礫率70%程度 27.6~28.0m l=5~10cmのコア片状となる礫密集する 砂は、若干の細粒分を含む粗砂	18.15		18.15	2-26	P	粒度	12/27
27					砂	暗灰	極密			雑多な円~亜円礫と砂よりなる礫は、30mm大位かものが主 50mm大の礫が、点在する 礫率70%程度 27.6~28.0m l=5~10cmのコア片状となる礫密集する 砂は、若干の細粒分を含む粗砂	18.45		18.45	2-27	P	粒度	12/28
28	-20.79	3.60	28.30		砂	暗灰	極密			雑多な円~亜円礫と砂よりなる礫は、30mm大位かものが主 50mm大の礫が、点在する 礫率70%程度 27.6~28.0m l=5~10cmのコア片状となる礫密集する 砂は、若干の細粒分を含む粗砂	19.15		19.15	2-28	P	粒度	12/28

ボーリング柱状図

調査名 芝園中学校地質調査業務委託

ボーリング

事業・工事名

シート

ボーリング名	3		調査位置	富山市芝園町3丁目地内			北緯	36° 41' 39"								
発注機関	富山市			調査期間	平成16年12月6日 ~ 16年12月14日			東経	137° 12' 24"							
調査業者名	三和ボーリング株式会社 電話(076-424-2617)		照査者	竹沢賢良		管技術者	米林博		コ鑑定者	米林博		ボーリング責任者	谷井聡			
孔口標高	7.69m	角	180°上 90° 0°下		方	北0° 270°西 90°東 180°南		地盤勾配	水平0° 鉛直90°		使用機種	YBM-05D		ハンマー落下用具	自動落下	
総掘進長	25.40m	度			向			試錐機	NS9		エンジン	ポンプ				

標尺 (m)	層厚 (m)	深度 (m)	柱状図	土質区分	色調	相対密度	相対稠度	記号	孔内水位 (m) / 測定月日	標準貫入試験				N値	原位置試験 深度 (m)	試験名および結果	試料採取 深度 (m)	採取方法	室内試験 (月日)	掘進月日	
										深 度 (m)	10cmごとの 打撃回数	打撃回数 / 貫入量 (cm)	0								10
6.94	0.75	0.75		粘性土	灰褐		軟	砂質シルト 含水低 0.5mから若干の礫を含む	12/9 12.00	1.15	1	1	1/15	3/35	3		1.15	3-1	P	粒度	
				砂	灰褐		緩	砂は、中~粗砂 粒子不均一 所々、不均一に 30mm大以下の礫を若干混入 一部、赤褐色を呈する	12/9 12.20	1.50	1	1	1/15	3/35	3		1.50	3-2	P	粒度	
			12/9 12.40						2.50	2	3	3	8/30	8		2.50	3-3	P	粒度		
			12/9 12.60						3.15	2	2	2	6/30	6		3.15	3-4	P	粒度		
			12/9 12.80						3.45	2	2	2	6/30	6		3.45	3-5	P	粒度		
			12/9 13.00						4.15	3	7	7	17/30	17		4.15	3-6	P	粒度		
2.34	4.60	5.35		砂礫	褐灰		密	雑多な円~亜円礫と砂よりなる礫は、50mm大以下のものが主で、一部コア片状となる 礫率70% 基質は、細粒分を含む砂 締めりルーズで、無水掘進で50cm	12/9 13.20	5.45	8	7	3	18/30	18		5.45	3-7	P	粒度	
			12/9 13.40						6.15	18	12	12	42/30	42		6.15	3-8	P	粒度		
			12/9 13.60						6.45	16	12	16	44/30	44		6.45	3-9	P	粒度		
			12/9 13.80						7.10	16	18	16	50/30	50		7.10	3-10	P	粒度		
			12/9 14.00						7.40	1	2	2	5/35	4		7.40	3-11	P	粒度		
			12/9 14.20						8.15	2	2	4	4/33	4		8.15	3-12	P	粒度		
			12/9 14.40						8.45	1	2	2	5/33	5		8.45	3-13	P	粒度		
			12/9 14.60						9.15	2	3	3	8/32	8		9.15	3-14	P	粒度		
			12/9 14.80						9.45	2	2	2	6/33	5		9.45	3-15	P	粒度		
			12/9 15.00						10.15	2	3	3	8/30	8		10.15	3-16	P	粒度		
-2.01	4.35	9.70		シルト	暗灰		中位~硬	中~高の硬さのシルト 粘性強 上部、火山灰を含む 一部、砂質を帯び、砂質シルト状 一部、黒色で有機質 黒色の炭化物を多く混入 打ち込みコアチューブ油圧で50cmはいる	12/9 15.20	10.50	3	4	8	15/30	15		10.50	3-17	P	粒度	
			12/9 15.40						11.15	8	12	15	35/30	35		11.15	3-18	P	粒度		
			12/9 15.60						11.48	11	16	19	46/30	46		11.48	3-19	P	粒度		
			12/9 15.80						12.15	14	18	18	50/28	54		12.15	3-20	P	粒度		
			12/9 16.00						12.48	14	15	19	48/30	48		12.48	3-21	P	粒度		
-8.21	6.20	15.90		シルト質砂	暗灰		中位	細粒分が主材 20%ほどの細粒分を含む 粒子不均一	12/9 16.20	13.15	11	15	17	43/30	43		13.15	3-22	P	粒度	
			12/9 16.40						13.47	23	27	50/20	75		13.47	3-23	P	粒度			
			12/9 16.60						14.15	20	22	8/4	50/24	63		14.15	3-24	P	粒度		
			12/9 16.80						14.48	24	26	9/9	50/19	79		14.48	3-25	P	粒度		
			12/9 17.00						15.15	18	18	14/5	50/25	60		15.15					
-10.01	1.80	17.70		砂	暗灰		密	中~粗砂分が主材 粒子不均一 24.5m付近より粒子粗くなる 10mm大以下の若干の礫混入	12/9 17.20	15.45	20	22	8/4	50/24	63		15.45				
			12/9 17.40						16.15	24	26	9/9	50/19	79		16.15					
			12/9 17.60						16.45	18	18	14/5	50/25	60		16.45					
			12/9 17.80						17.15	20	22	8/4	50/24	63		17.15					
			12/9 18.00						17.45	24	26	9/9	50/19	79		17.45					
-14.61	4.60	22.30		砂	暗灰		極密	雑多な円~亜円礫と砂よりなる礫は、30mm大以下のもの多い 一部風化し、マサ化 所々、50mm大程度の礫が点在する 礫率70%程度 基質は、若干の細粒分を含む粗砂 非常によく締まっている	12/9 18.20	18.15	20	22	8/4	50/24	63		18.15				
			12/9 18.40						18.45	24	26	9/9	50/19	79		18.45					
			12/9 18.60						19.15	18	18	14/5	50/25	60		19.15					
			12/9 18.80						19.43	20	22	8/4	50/24	63		19.43					
			12/9 19.00						20.15	24	26	9/9	50/19	79		20.15					
-17.71	3.10	25.40							12/9 20.15	21.15	11	15	17	43/30	43		21.15				
									12/9 20.35	22.15	23	27	50/20	75		22.15					
									12/9 20.55	22.35	20	22	8/4	50/24	63		22.35				
									12/9 20.75	23.15	24	26	9/9	50/19	79		23.15				
									12/9 20.95	23.39	24	26	9/9	50/19	79		23.39				
									12/9 21.15	24.15	18	18	14/5	50/25	60		24.15				
									12/9 21.35	24.34	20	22	8/4	50/24	63		24.34				
									12/9 21.55	25.15	24	26	9/9	50/19	79		25.15				
									12/9 21.75	25.40	18	18	14/5	50/25	60		25.40				

ボーリング柱状図

調査名 芝園中学校地質調査業務委託

ボーリング

事業・工事名

シート

ボーリング名	4		調査位置	富山市芝園町3丁目地内			北緯	36° 41' 38"									
発注機関	富山市			調査期間	平成 17年 1月 5日 ~ 17年 1月 14日			東経	137° 12' 29"								
調査業者名	三和ボーリング株式会社 電話 (076-424-2617)			照査者	竹沢賢良		管技術者	米林博		コア鑑定者	米林博		ボーリング責任者	谷井聡			
孔口標高	7.62m		角	180°上 90° 0°下		方	北 0° 270°西 180°南 90°東		地盤勾配	鉛直 90° 水平 0°		使用機種	YBM-05D		ハンマー落下用具	自動落下	
総掘進長	25.10m		試錐機	NS9			エンジン	ポンプ									

標尺 (m)	層厚 (m)	深度 (m)	柱状図	土質区分	色調	相対密度	相対稠度	相対稠度	記号	標準貫入試験	原位置試験	試料採取	室内試験	掘進月日	
															深
6.62	1.00	1.00		粘性土	暗褐		中位		上部0.25m有機質で黒褐色 中間部、砂分(50%程度)多い	1.15 1/26 1/16 2/42		1.15	4-1	P	粒度
4.12	2.50	3.50		砂	灰褐	極緩	緩		粗砂を主材とする 部分的に細粒分を多く含む またらに赤褐色を呈する 一部、礫(30mm)を混入する	1.57 1/1 1/2 4/30 2.45 3/3 3/3 9/30 3.45 2/2 4/11 8/31		1.57 2.45	4-2	P	粒度
0.52	3.60	7.10		砂	褐灰	緩			中-粗砂を主材とする 含水高 粒子不均一 若干の細礫を混入 締めり緩い	4.46 1/1 2/4 4/32 5.15 1/2 2/5 5/30 5.47 1/2 2/5 5/30 6.15 20 19 11/3 50/23		3.45 4.46 5.15	4-3 4-4 4-5	P	粒度
-1.38	1.90	9.00		砂礫	褐灰	緩			雑多な垂円礫と砂よりなる 礫は、40mm大以下 礫率60% max=50mm大 砂は、粗砂 含水高 7mのN値は、礫あたりで高い	7.38 5/12 2/3 10/32 8.15 2/12 1/5 5/32 8.47 2/12 1/5 5/32 9.15 2/12 1/5 5/32		6.45 7.15 7.38 8.15	4-6 4-7 4-8	P	粒度
-4.98	3.60	12.60		シルト	暗灰	軟	中位		粘り硬いシルト 粘性強 火山灰や黒色炭化物混入 一部、有機質で黒色 11.2~11.4mシルト質砂を挟む	9.47 2/15 1/1 4/35 10.15 2/3 4/9 9/30 10.50 1/2 1/4 4/30 11.15 1/2 1/4 4/30 11.45 1/2 1/4 4/30 12.15 4/4 4/12 12/30		5.47 6.15 6.45 7.15	4-9 4-10 4-11 4-12	P	粒度
-5.88	0.90	13.50		砂質シルト	暗灰	硬			40%程度の細砂分を含む 一部、シルト薄層挟む	12.45 4/4 4/12 12/30 13.15 1/2 2/5 5/30 13.45 1/2 2/5 5/30 14.15 2/2 2/6 6/30 14.45 8/13 16/37 37/30 15.15 8/10 12/30 30/30		9.47 10.15 10.50 11.15 11.45 12.15	4-13 4-14 4-15 4-16 4-17	P	粒度
-8.53	2.65	16.15		シルト	暗灰	中位			中位の硬さのシルト 黒色の炭化物を多く混入 粘性強 含水中位	17.45 9/11 13/33 33/30 18.15 5/9 14/28 28/30 18.45 12/16 22/50 50/30 19.15 15/18 17/8 50/28		12.45 13.15 13.45 14.15 14.45 15.15	4-18 4-19 4-20 4-21	P	粒度
-12.13	3.60	19.75		砂	暗灰	密			中-粗砂を主材とする 18m付近までやや粒子細かい 下部で粒子粗くなる 若干の礫を混入	20.15 35/15 3/50 50/13 21.15 38/12 3/50 13/115 21.43 15/35 7/50 17/88 22.15 38/12 3/50 13/115 22.28 15/35 7/50 17/88 23.10 50/5 5/300 23.23 50/5 5/300 24.15 24.32 25.05 25.10		16.15 16.45 17.15 17.45 18.15 18.45 19.15	4-22 4-23 4-24	P	粒度
-13.18	1.05	20.80		礫混じり砂	暗灰	極密			中-粗砂を主材とする 不均一に 10mm程度以下の礫を混入する			19.45 20.15 20.45	4-19 4-20	P	粒度
-14.78	1.60	22.40		砂	暗灰	極密			中-粗砂を主材とする 粒子不均一 若干の礫を混入する 非常によく締まっている			21.15 21.43 22.15	4-21 4-22	P	粒度
-17.48	2.70	25.10		砂礫	暗灰	極密			雑多な円-垂円礫と砂でなる 礫率70~80% 50mm大以下の礫が多い 塊状コアとなる礫点在 24.6~25.0m間 礫密集 砂は、粗砂で含水高 一部、礫の少ない部分あり 24.15~24.35m粗砂をはさむ 非常によく締まっている			22.28 23.10 23.23 24.15 24.32	4-23 4-24	P	粒度

